



# RESOLUTION

MADE FROM MONOZUKURI EXPO

2022.12.01 - 2023.01.31

# Contents

1. はじめに
2. オープニングについて
3. メインイベントについて
4. クロージングについて
5. 終わりに

# Contents

1. はじめに
2. オープニングについて
3. メインイベントについて
4. クロージングについて
5. 終わりに

## 1. 位置付け

MONOZUKURI EXPO。

一昨年までのさばえものづくり博覧会の進化版。

## 2. 進化した点

モノづくりとテクノロジーの融合というだけでなく、モノづくりのモノ自体を再定義し、それに基づいて、テーマ、コンセプト、ミッションを設定している。

## 3. モノの新定義

モノとはツクリテの思いが積層して具現化したもの。  
モノには、ツクリテの思いが宿り、受け手に伝達するコミュニケーションツールの一つ。

## 4. ツクリテとは

デザイン、製造、営業、販売などモノが使い手に届くまでに関わる全てのひと。デザインの源は消費者ニーズであるため、消費者もツクリテとなる。

## 全体概要

- テーマ : 解像
- サブテーマ : 距離をなくす、日本の衝撃を鯖江から
- コンセプト : MADE FROM WE
- ミッション : (表) 販路開拓  
(裏) 自己肯定感を育む
- 開催期間 : 2022.12.01(木) - 2023.01.31(火)
  - 1)プロローグ 12.01-01.22 ※ @SCC地階・パリ・バーチャル(特設展のみ)
    - ・国内会場:平日: 11:00-20:00 / 土日祝: 11:00-18:00
    - ・パリ会場 :平日: 10:00-17:00(現地時間)/ 土日祝: 閉館
  - 2)オープニング 01.23
  - 3)メイン 01.24-01.31 ※@SCC1階メインエリア(特設展も併催)
  - 4)クロージング 01.31
- 参加企業 : 39社 ※ 眼鏡20社・漆器16社・繊維3社
- 主催 : 鯖江商工会議所

MADE FROM 2023

## 主な実施体制

### 主催者代表

鯖江商工会議所  
会頭

加藤 団秀



総合プロデューサー  
鯖江商工会議所  
事務局長

田中英臣



デザインプロデューサー  
culture craft company  
代表

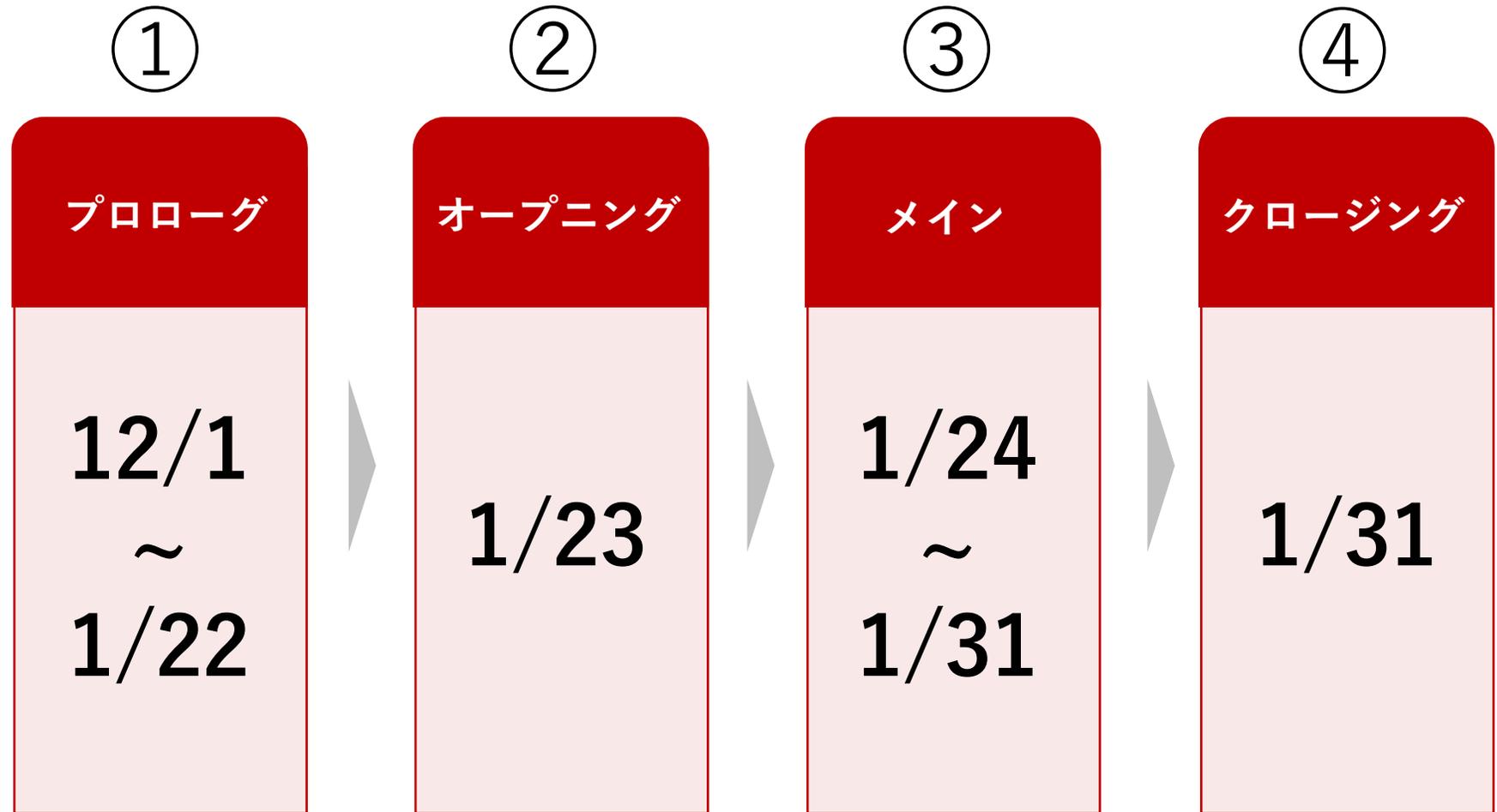
吹野晃平



MADE FROM 2023

# MADEFROM2023 全体構成

MADE FROM 2023



各イベントの目的

①

プロローグ

マインド  
セット

②

オープニング

あるべく姿  
を描く

③

メイン

現状を  
把握する

④

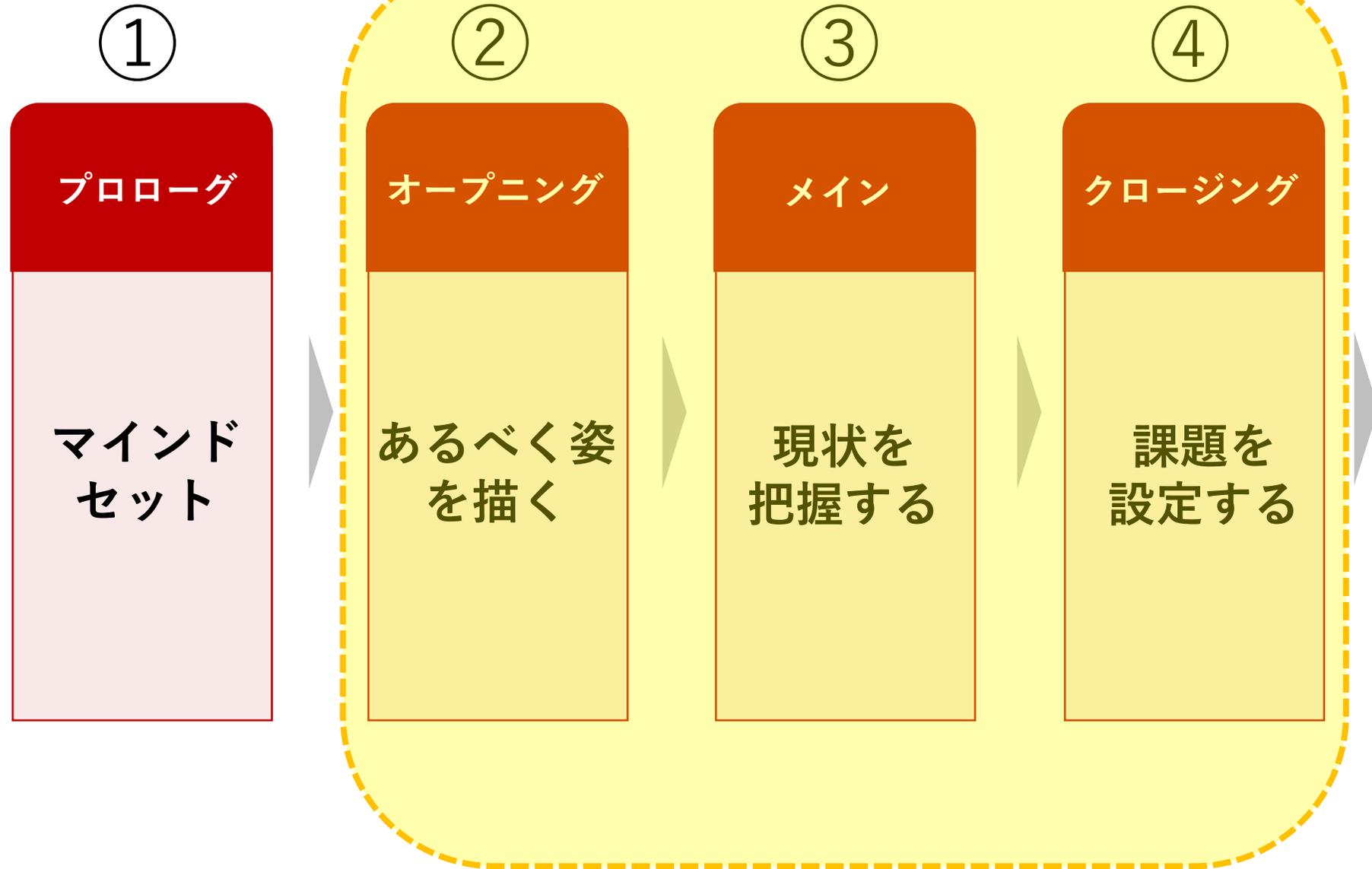
クロージング

課題を  
設定する

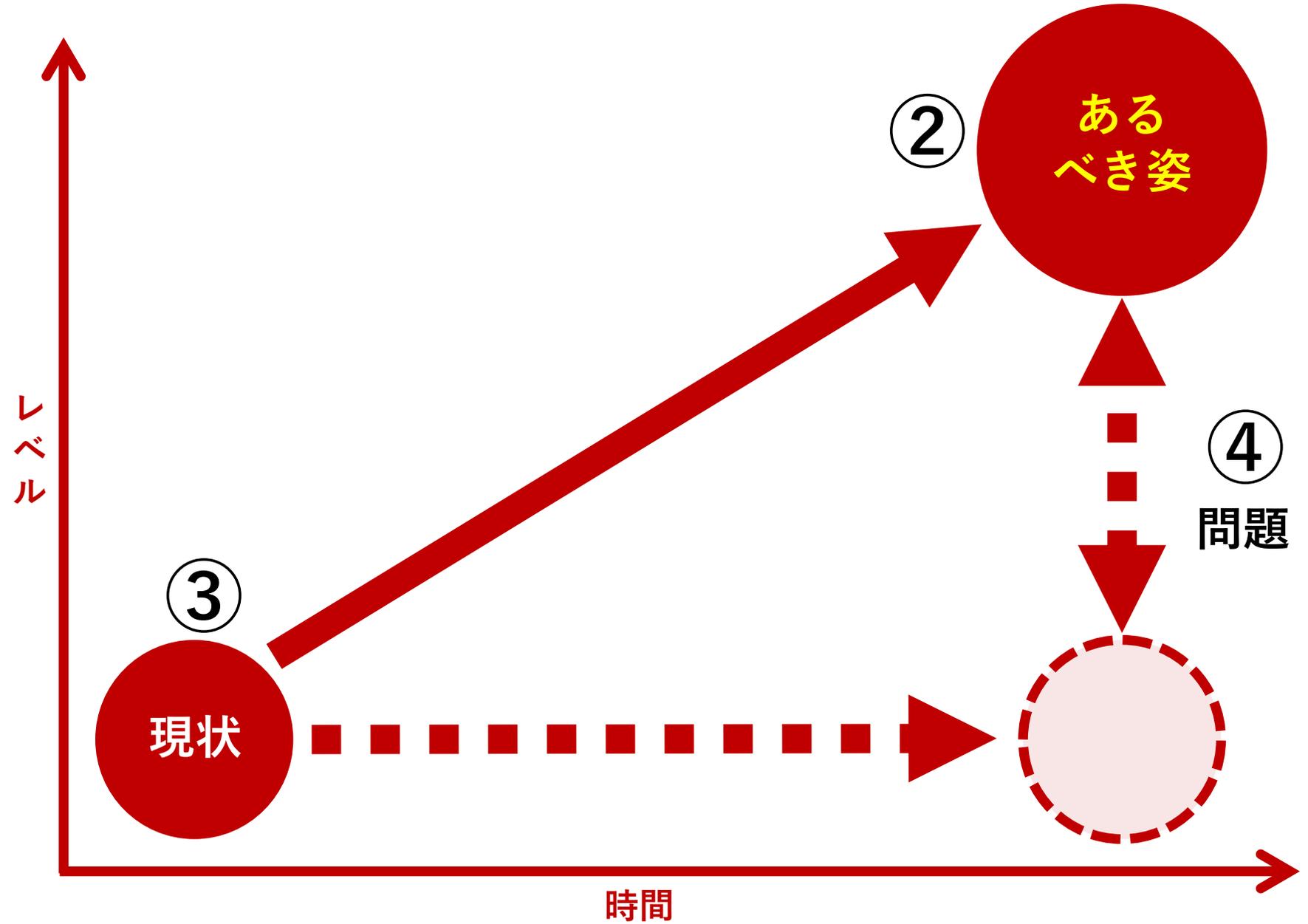
MADE FROM 2023

各イベントの目的

MADE FROM 2023



各イベントの相関図



MADE FROM 2023

MADE FROM 2023

# MADE FROM II 進化する博覧会

MADE FROM 2023

MADE FROM

II

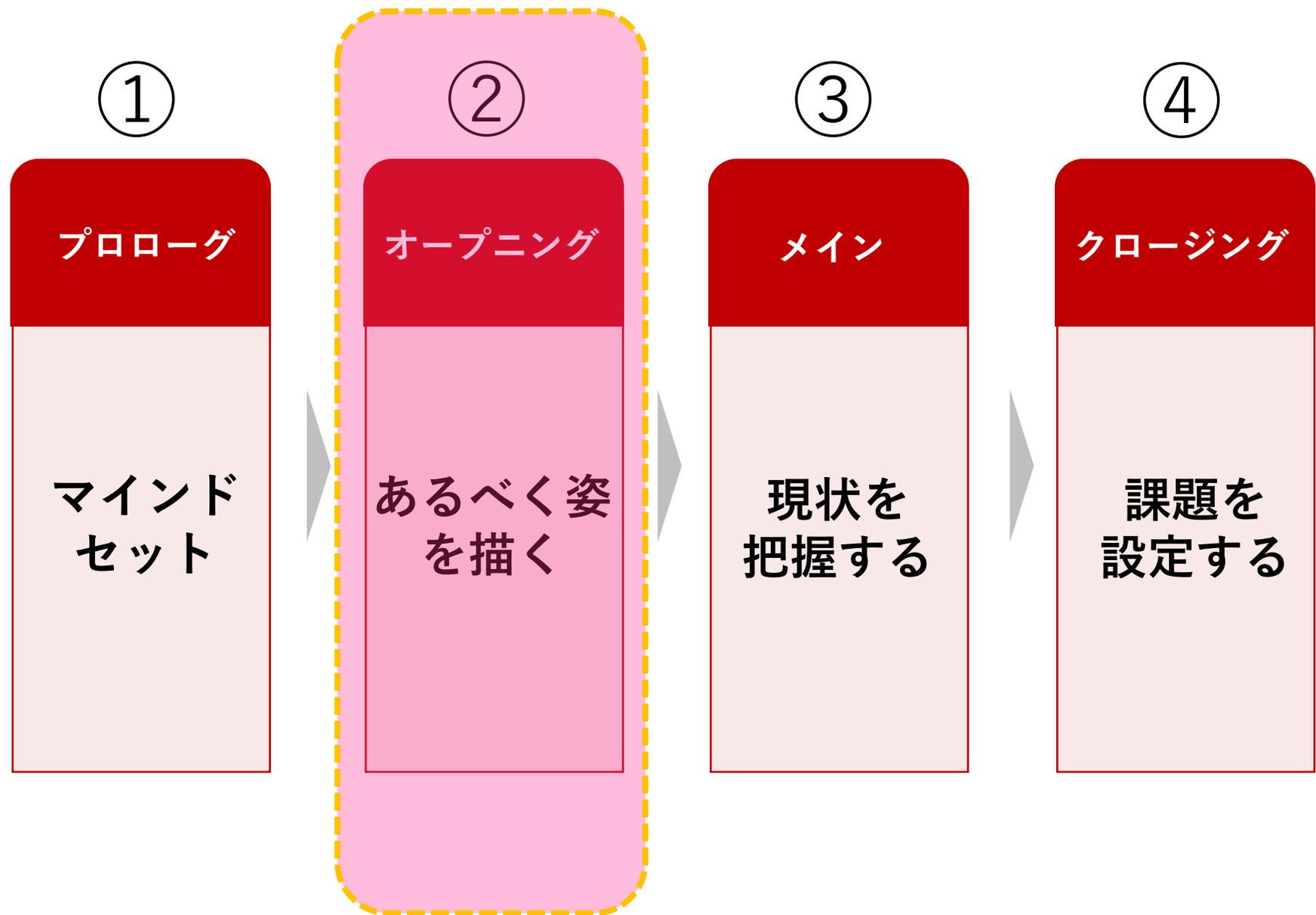
産地の未来を皆で描く

Journey

# Contents

1. はじめに
2. オープニングについて
3. メインイベントについて
4. クロージングについて
5. 終わりに

MADE FROM 2023



# Talk

MADE FROM 2023

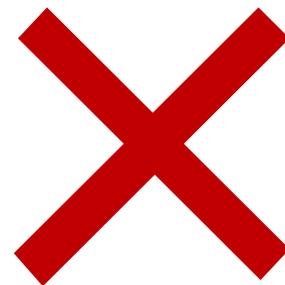
# Session

MADE FROM 2023

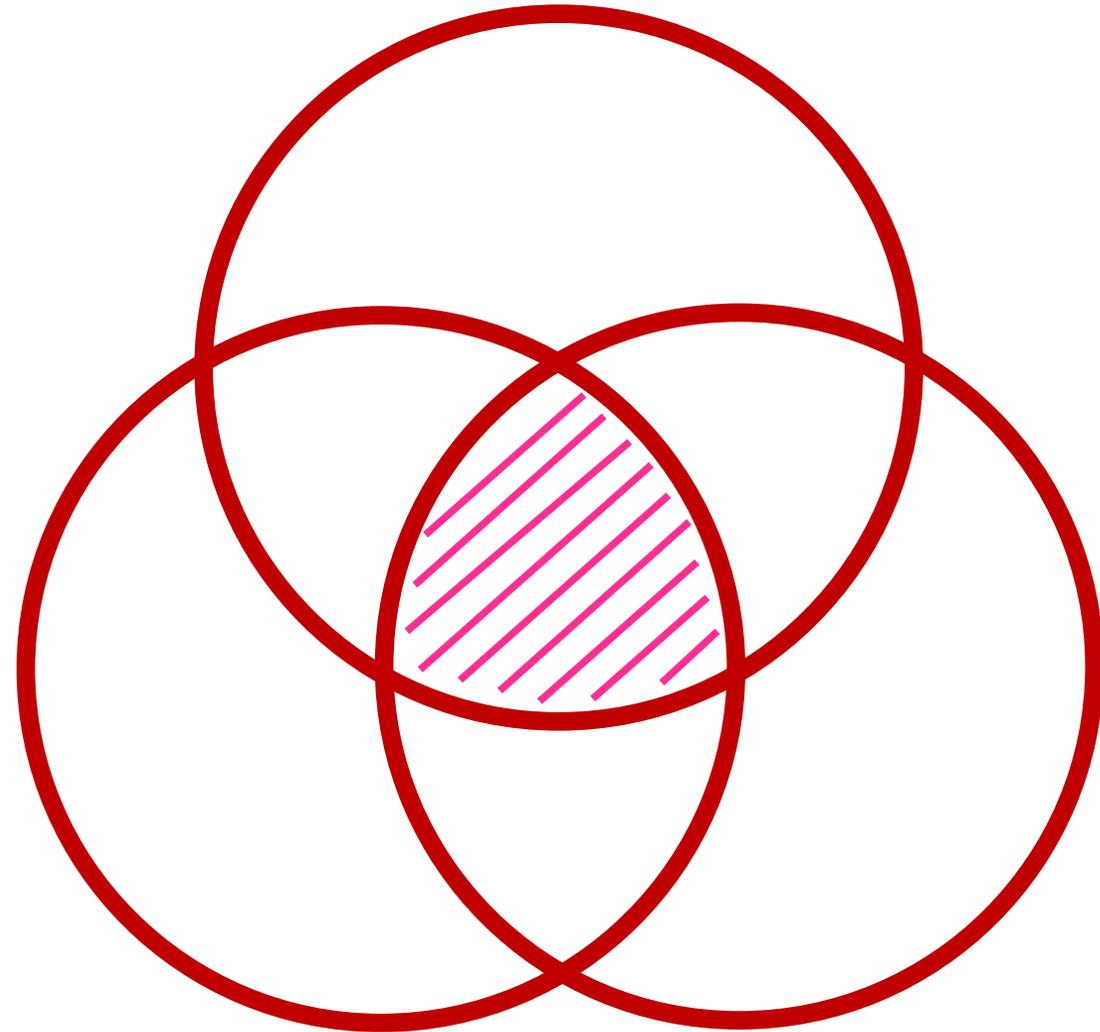
# モノづくりの未来 を描く

モノづくり

MADE FROM 2023



# ビジネス

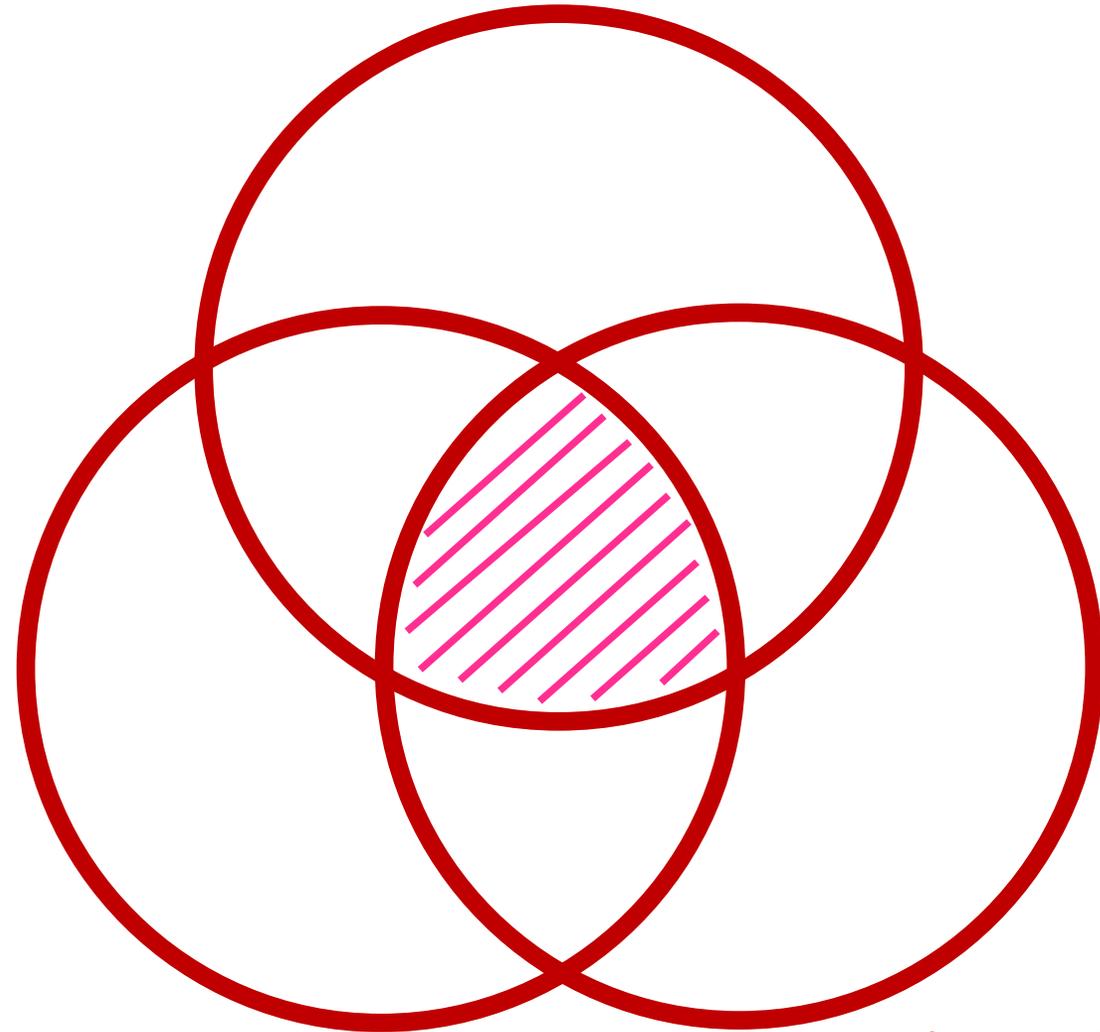


MADE FROM 2023

デザイン

テクノロジー

国際化



DX化

知財戦略

MADE FROM 2023

モノづくり ×

ビジネス

デザイン

国際化

テクノロジー

知財戦略

MADE FROM 2023

モノづくり ×

ビジネス

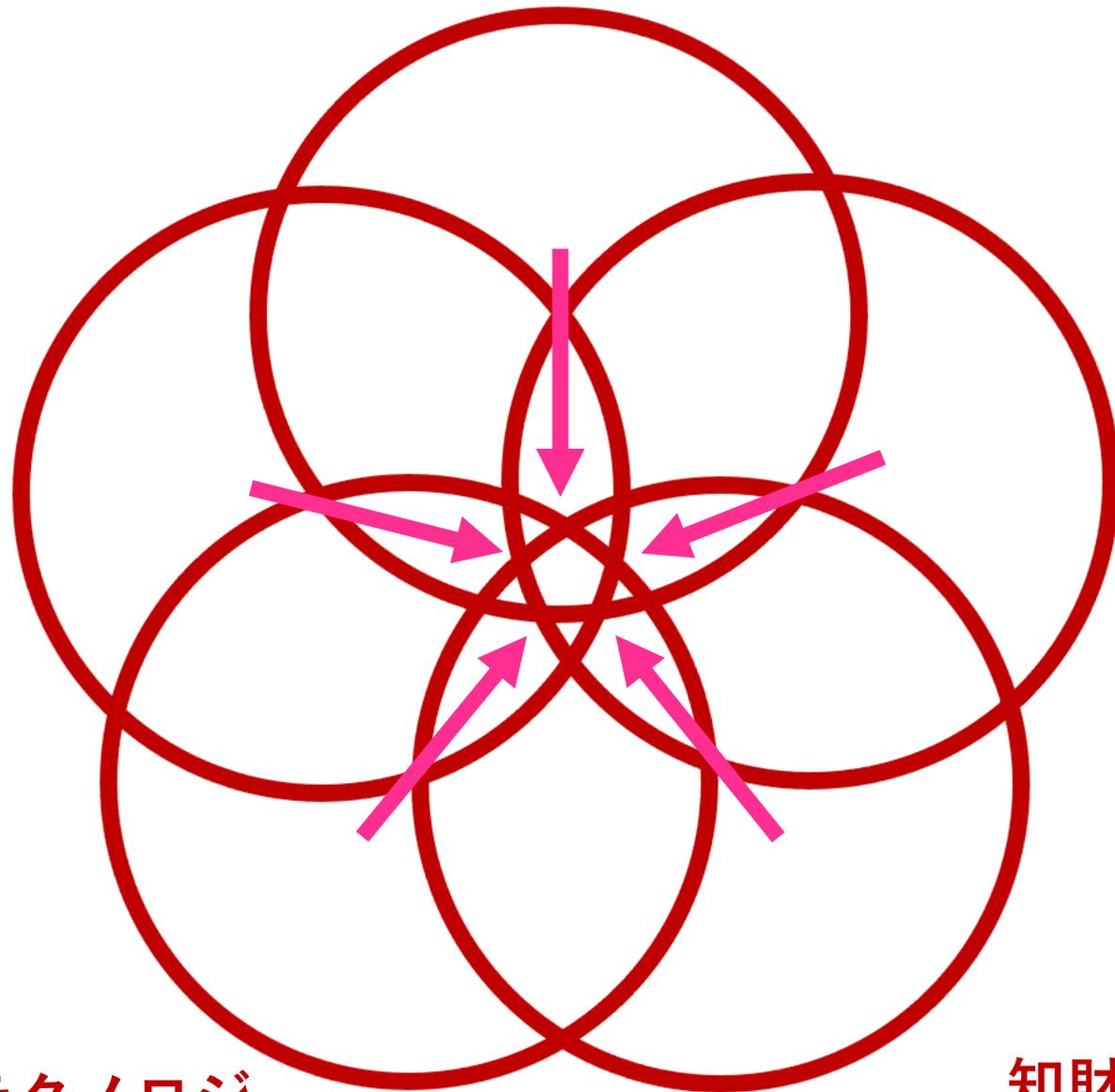
デザイン

国際化

テクノロジー

知財戦略

MADE FROM 2023



モノづくり ×

ビジネス

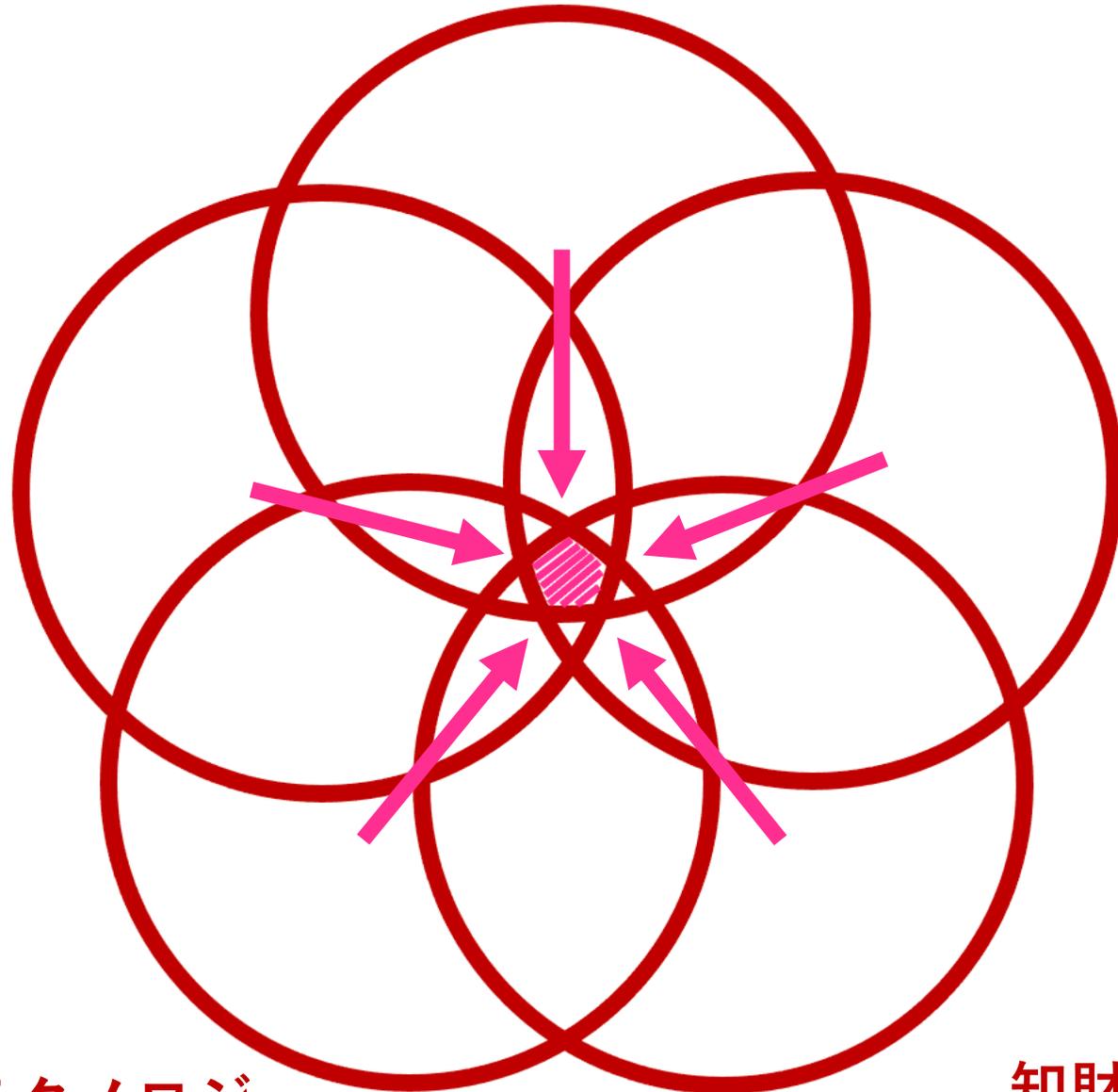
デザイン

国際化

MADE FROM 2023

テクノロジー

知財戦略



# TALK SESSION

開催場所 SABAE CREATIVE COMMUNITY 地階 / 開催期間 2022.01.31 / \*参加費無料

## TALK SESSION 1 JAN.31 14:00

モノづくり × デザイン経営



鷲田 祐一

一橋大学大学院経営管理研究科教授



西垣 淳子

経済産業研究所上席研究員

## TALK SESSION 3 JAN.31 16:00

モノづくり × 観光



斉藤 晴久

AnyWhere CEO  
[講師]



鈴木 幹一

信州大学社会基盤研究所特任教授  
福井県立大学地域経済研究所客員研究員

## TALK SESSION 5 JAN.31 19:00

モノづくり × デジタル



菅原 宏明

sVision Corporation CEO  
[講師]



渡邊 純人

株式会社ドコモCS北陸  
福井支店法人営業担当課長

MADE FROM 2023

## TALK SESSION 2 JAN.31 15:00

モノづくり × デザイン



黒崎 輝男

「iDEE」創始者



内田 裕規

株式会社ヒュージ代表



佐々木 勝久

鯖江市長



浅野 容子

福井ワーケーション協会代表  
[モデレーター]



川口 貴史

culture craft company 共同代表



田中 英臣

鯖江商工会議所経営支援課課長  
[モデレーター]

## TALK SESSION 4 JAN.31 18:00

モノづくり × デジタル



加藤 勝久

AOSテクノロジーズ(株)  
取締役バイスプレジデント  
[講師]



小平 尚典

写真家  
メディアプロデューサー



根本 慶蔵

(株)グロコミレモン代表取締役



岩崎 聡

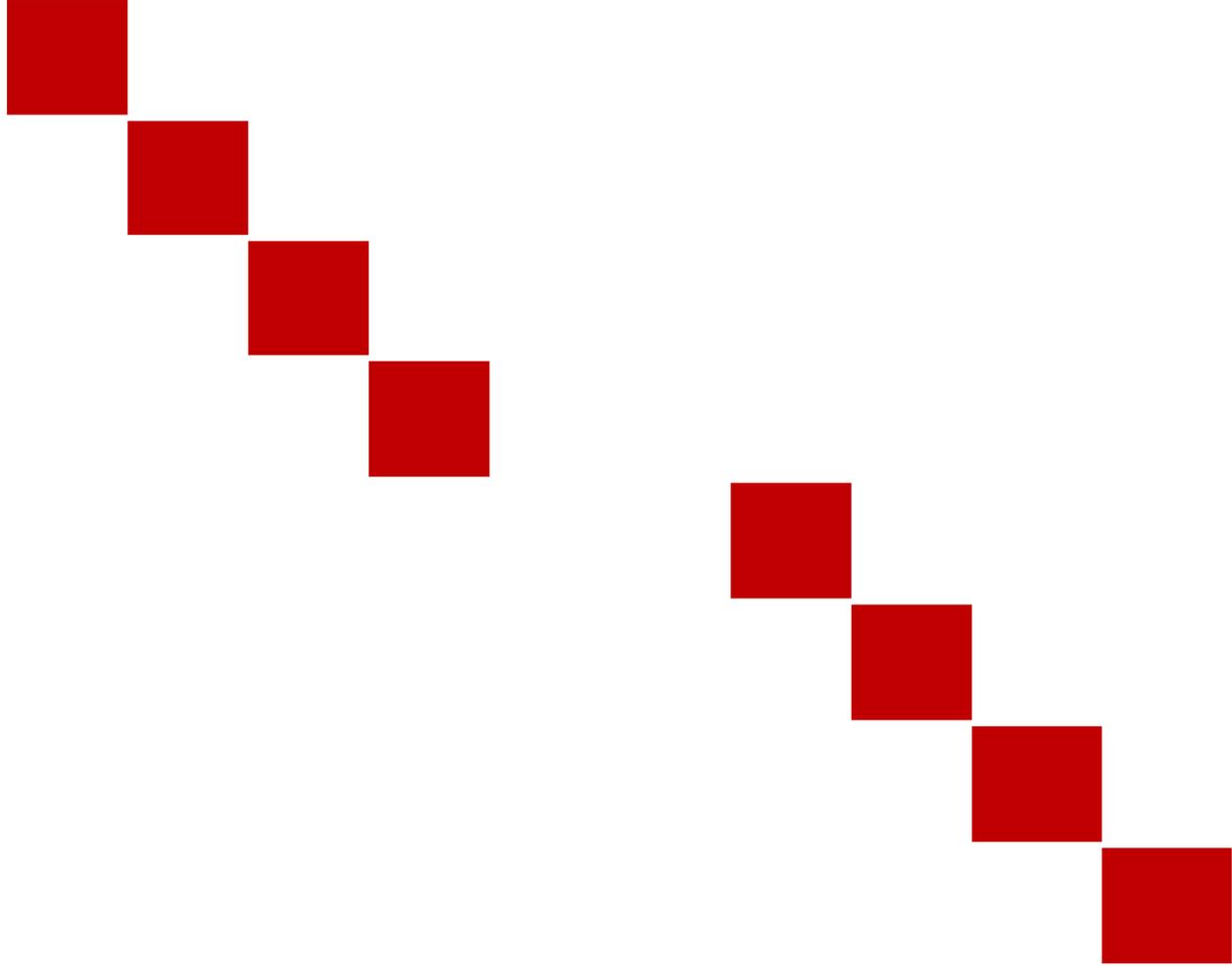
株式会社ウォンツ代表取締役社長  
[モデレーター]

MADEFROM  
2022 (参考)

# スケジュール

15:00 15:30 16:00 16:30 17:00 17:30 18:00 18:30 19:00 19:30

T1	デザイン
T2	国際
T3	テクノロジー
T4	ビジネス
T5	知財戦略
T6	デザイン
T7	国際
T8	テクノロジー



MADE FROM 2023

MADE FROM 2023

# Reception

MADE FROM 2023



# Food Court

MADE FROM 2023



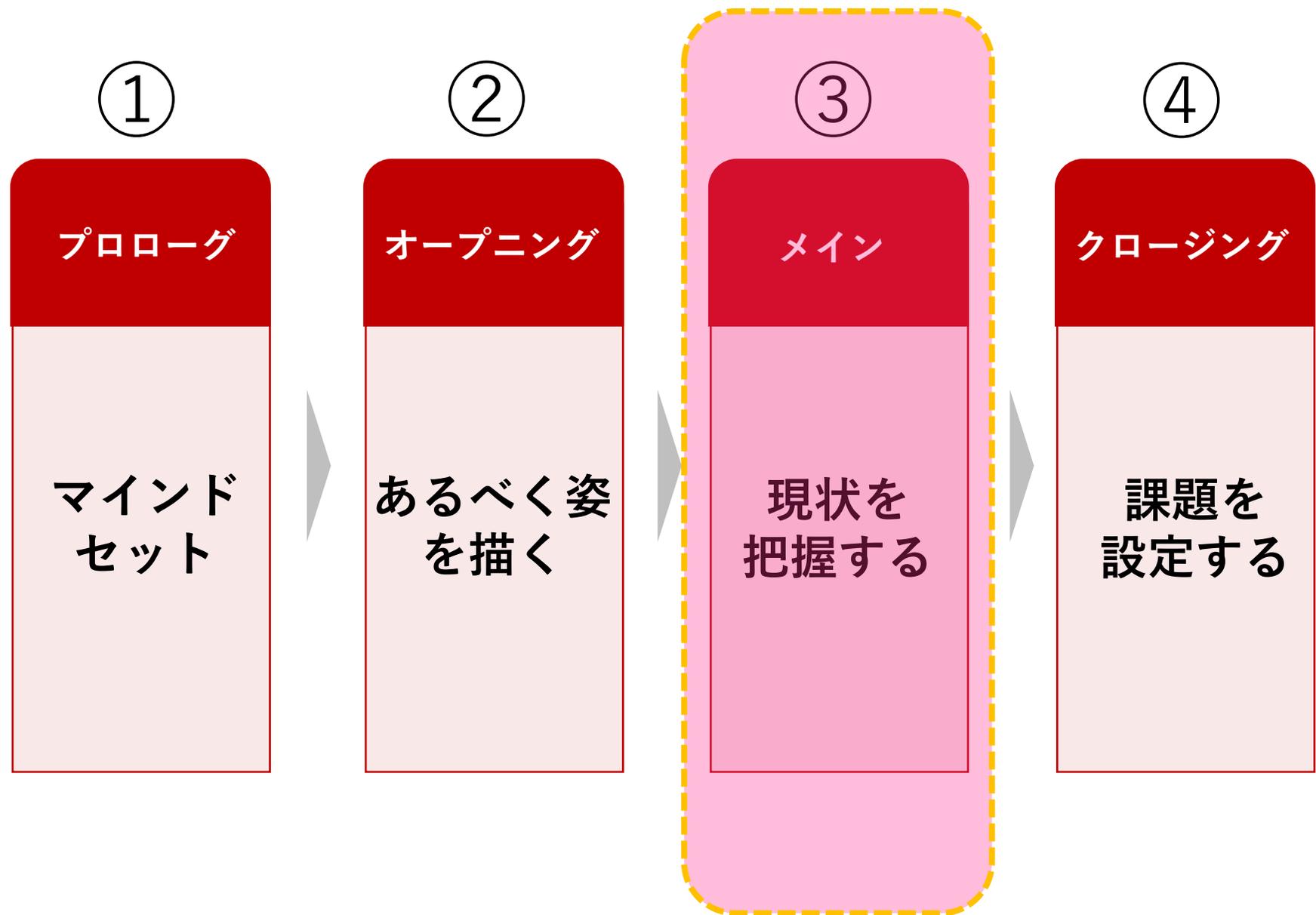
## シェフ 五十嵐 美雪

東京ではミシュランで10年連続星を獲得するイタリアンレストランで副料理長を経験。令和2年福井にUターンし、漆器のさと河和田で週2日限定の料理屋“むつのはな”を経営。

# Contents

1. はじめに
2. オープニングについて
3. メインイベントについて
4. クロージングについて
5. 終わりに

MADE FROM 2023



MADE FROM 2023

# SANCHI

※2020年8月、眼鏡業界の有志により誕生した分散型展示館「SAN/CHI」。2022年1月、MADEFROMのメインイベント「SANCHI」として新たにスタート。

# 出展企業

## G1

1/24.25

(株)乾レンズ  
 (株)エクセル眼鏡  
 (有)オプト・デュオ  
 (株)キッソオ  
 (株)ササマタ  
 サンオプチカル(株)  
 (株)三工光学  
 (株)西村プレシジョン  
 プラスジャック(株)  
 (株)ボストンクラブ

**眼鏡 10社**

## G2

1/26.27

(有)広晴  
 (株)沢田与三八堂  
 (株)ヒロセ  
 (有)ふげつ  
 (株)松屋漆器店  
 (株)山田定右衛門漆器店  
 (株)エーリンクサービス  
 酒伊編織(株)  
 サバエセンイ(株)

**漆器6社/繊維3社**

## G3

1/28.29

(株)サンユウ  
 (株)下村漆器店  
 (株)曾明漆器店  
 高橋工芸  
 (株)土直漆器  
 丸廣意匠  
 (有)みさき創屋  
 山久漆工(株)  
 (株)ヤマト工芸  
 ユニバーサルエージェント(株)

**漆器 10社**

## G4

1/30.31

アイテック(株)  
 アルファ(株)  
 (株)上出眼鏡  
 (有)カツキ眼鏡  
 (株)佐々木セルロイド工業所  
 (有)鯖江工芸  
 (株)ジゴスペック  
 (有)西尾眼鏡  
 (株)ホプニック研究所  
 (株)リム精工

**眼鏡 10社**

MADE FROM 2023

# スケジュール

10:00 11:00 12:00 13:00 14:00 15:00 16:00 17:00

G1

1/24 (火)

1/25 (水)

G2

1/26 (木)

1/27 (金)

G3

1/28 (土)

1/29 (日)

G2

1/30 (月)

1/31 (火)

MADE FROM 2023

MADE FROM 2023

# モノづくりの リアルを知る

MADE FROM 2023

# インタラクティブ コミュニケーション

# No. 2

## 進化する展示会

製品を見せる場として機能させるのではなく、作り手の思考、素材、プロセス、モノに込めた思い全てを伝える。モノづくりのアプリが、誰が、どこに、どうして、何を、いつ、どこで、どうやって作るのかを、リアルタイムで伝える。モノづくりの進化を、モノづくりの現場で行う。この稀有な活動は、NOZUKURI展、江戸より、



# No. 4

賑やかなのキョロ

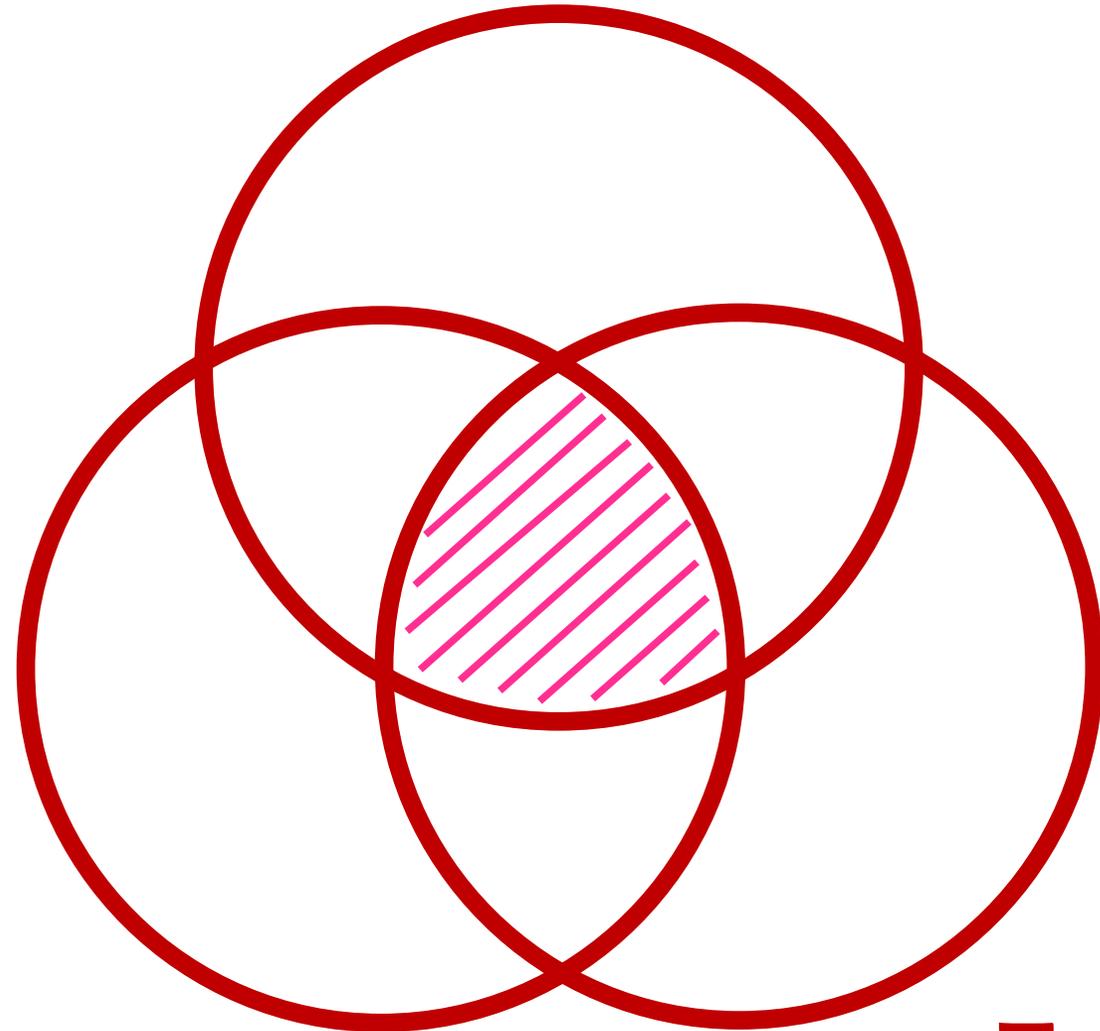


# No. 3 DX challenge

モノづくりの進化を、モノづくりの現場で行う。この稀有な活動は、NOZUKURI展、江戸より、



# トークセッション

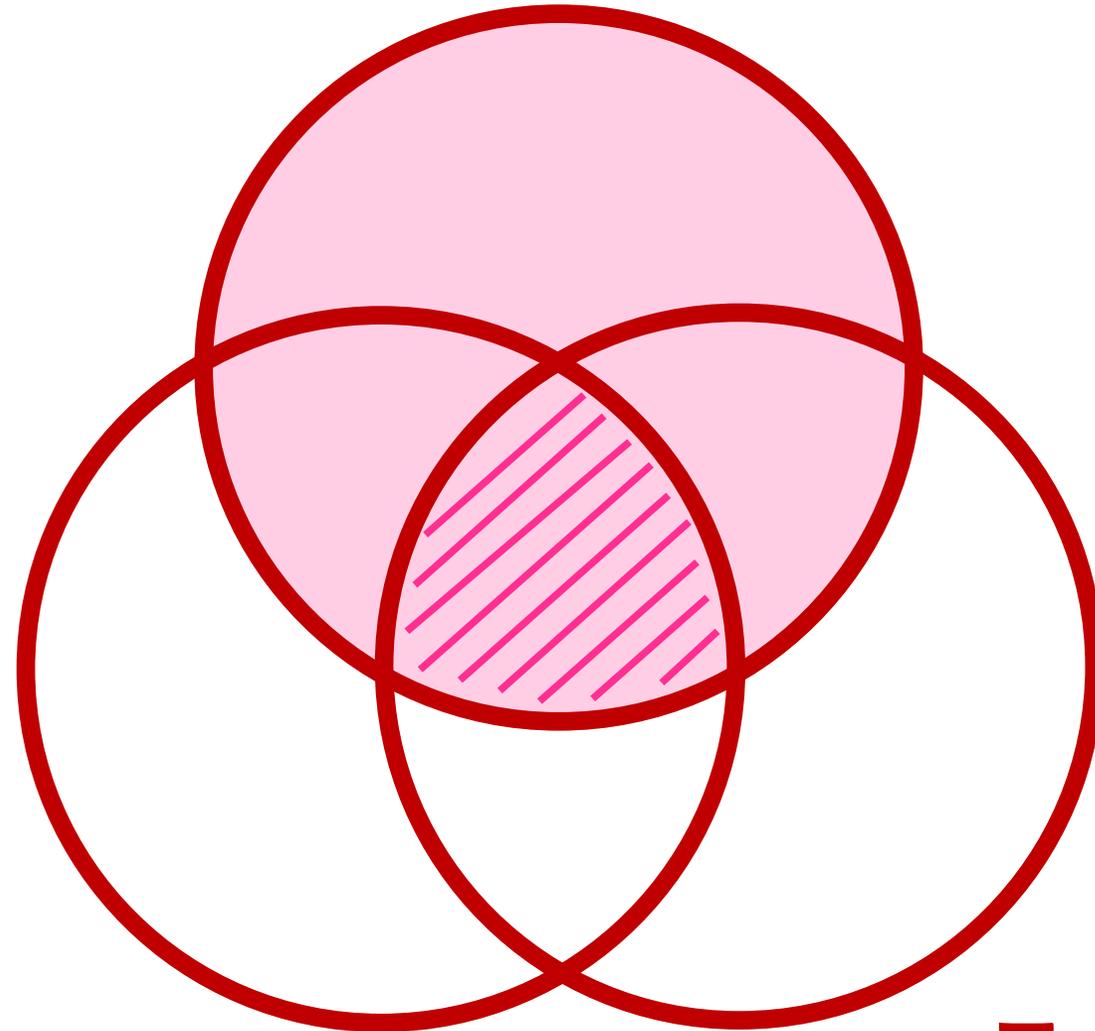


MADE FROM 2023

ワークショップ

ラジオ

# トークセッション



MADE FROM 2023

ワークショップ

ラジオ

# トークセッション

## 産地×パリ



パリサテライト展示会場とSCCを中継で繋ぐことで、パリ展の来場者と産地のツクリテが双方向に対話ができる。お互いが、商品、産地について深い理解を得れる。

## 産地×産地



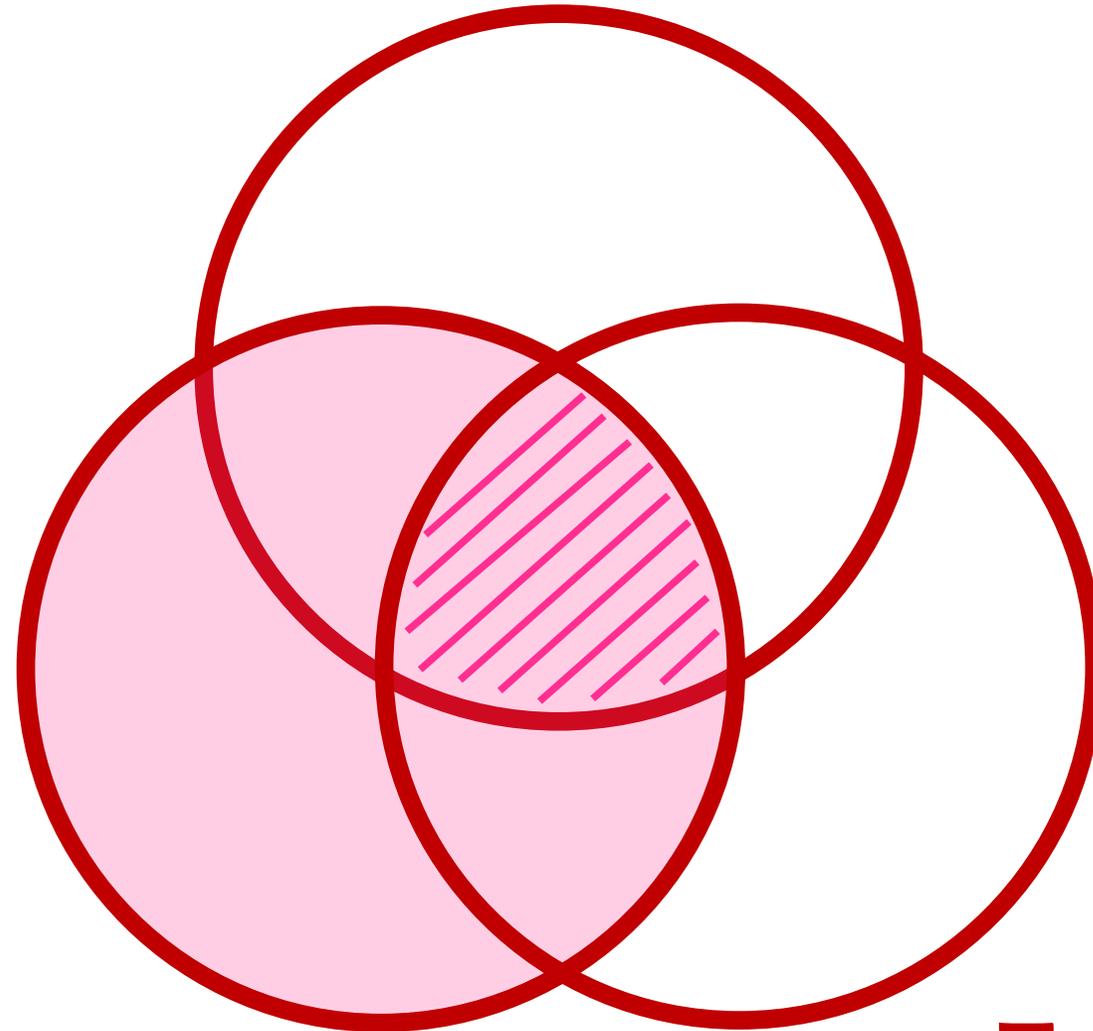
同じ業界でも話す機会があるようでないもの。自社商品の紹介等のテーマのもと、同じ業界の企業、または異なる業界の企業が、対話を通して産地の今をリアルに知る。

## 産地×来場者



なぜ、このイベントに来たのか？なぜ、この産地、産業に関心を持っているのか？産地側では気づいていなかった産地の姿を消費者視点で捉える。

# トークセッション



ワークショップ

ラジオ

MADE FROM 2023

# 体験型ワークショップ

## XR体験



AI/AR技術を用いた顔認証・物体認証が可能とするARグラス等により没入感のあるXR体験を提供。新たなトキメク出会いを通じて、産地の違う姿を見せていく。

## バーチャルモールツアー



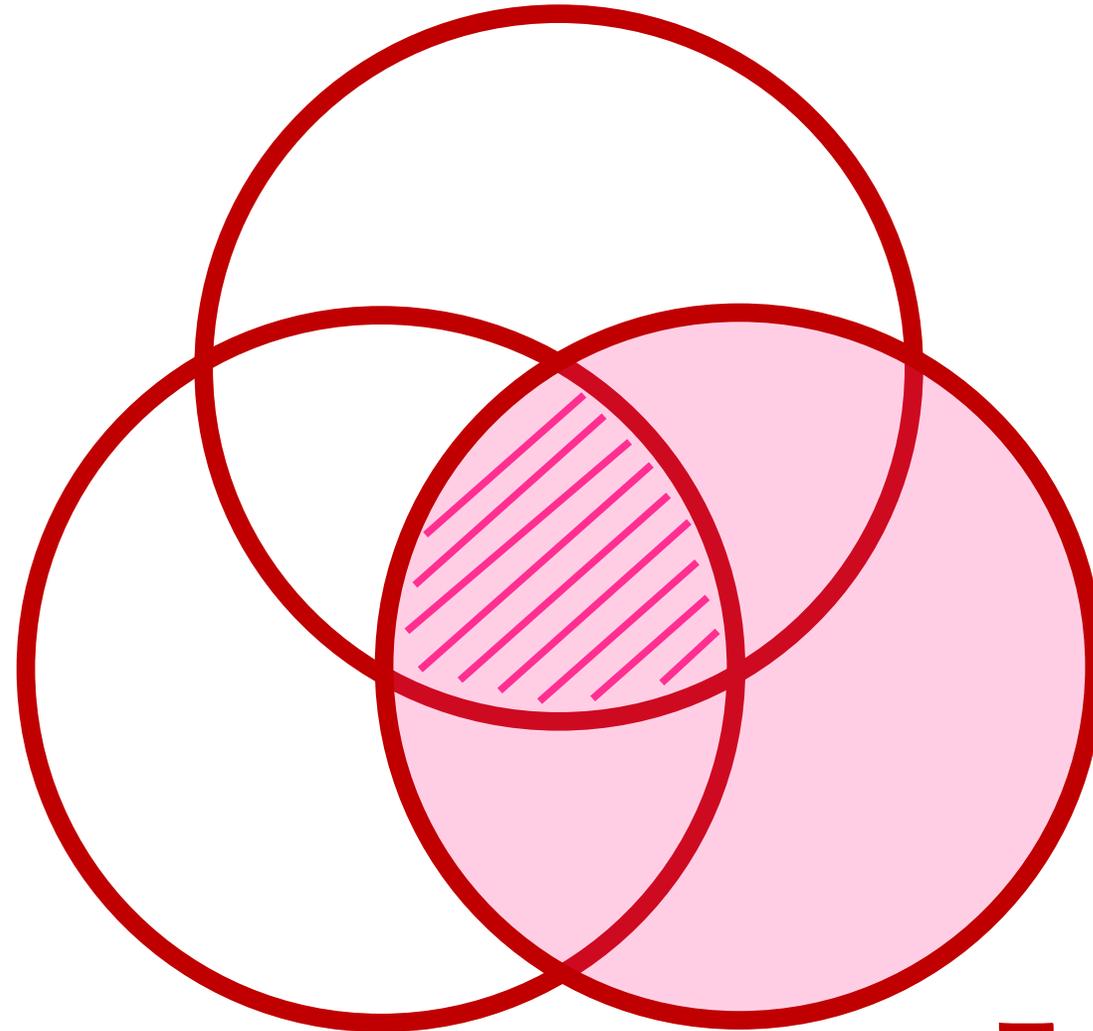
39社のインナービューが用意されたバーチャルモール。産地の工場や店舗などモノづくりの現場を練り歩く体験のなかで、新たな産地との対話が生まれる。

## モノづくり体験



出展企業によるワークショップ。バーチャル上の体験とリアル体験のなかで生まれる対話は、より深いものになっていく。SCCの設備を活用したコンテンツも用意。

# トークセッション



ワークショップ

ラジオ

MADE FROM 2023



# Radio

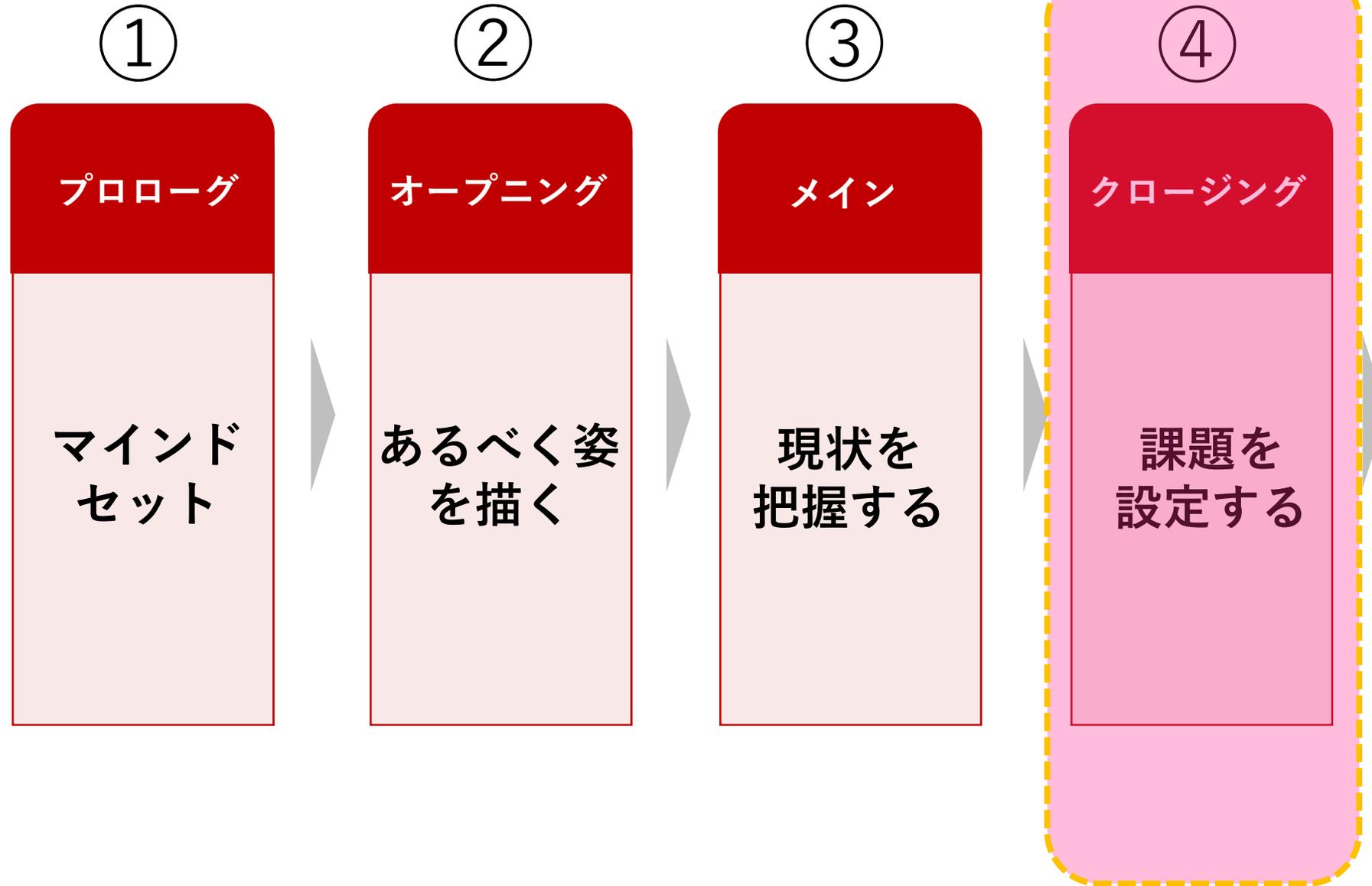
# MADE

# FROM

# Contents

1. はじめに
2. オープニングについて
3. メインイベントについて
4. クロージングについて
5. 終わりに

MADE FROM 2023



# Cross

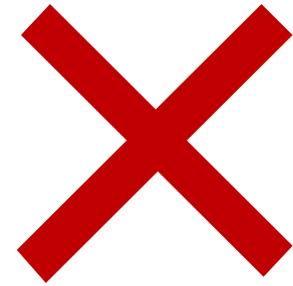
MADE FROM 2023

# Talk

MADE FROM 2023

# モノづくりの 課題に迫る

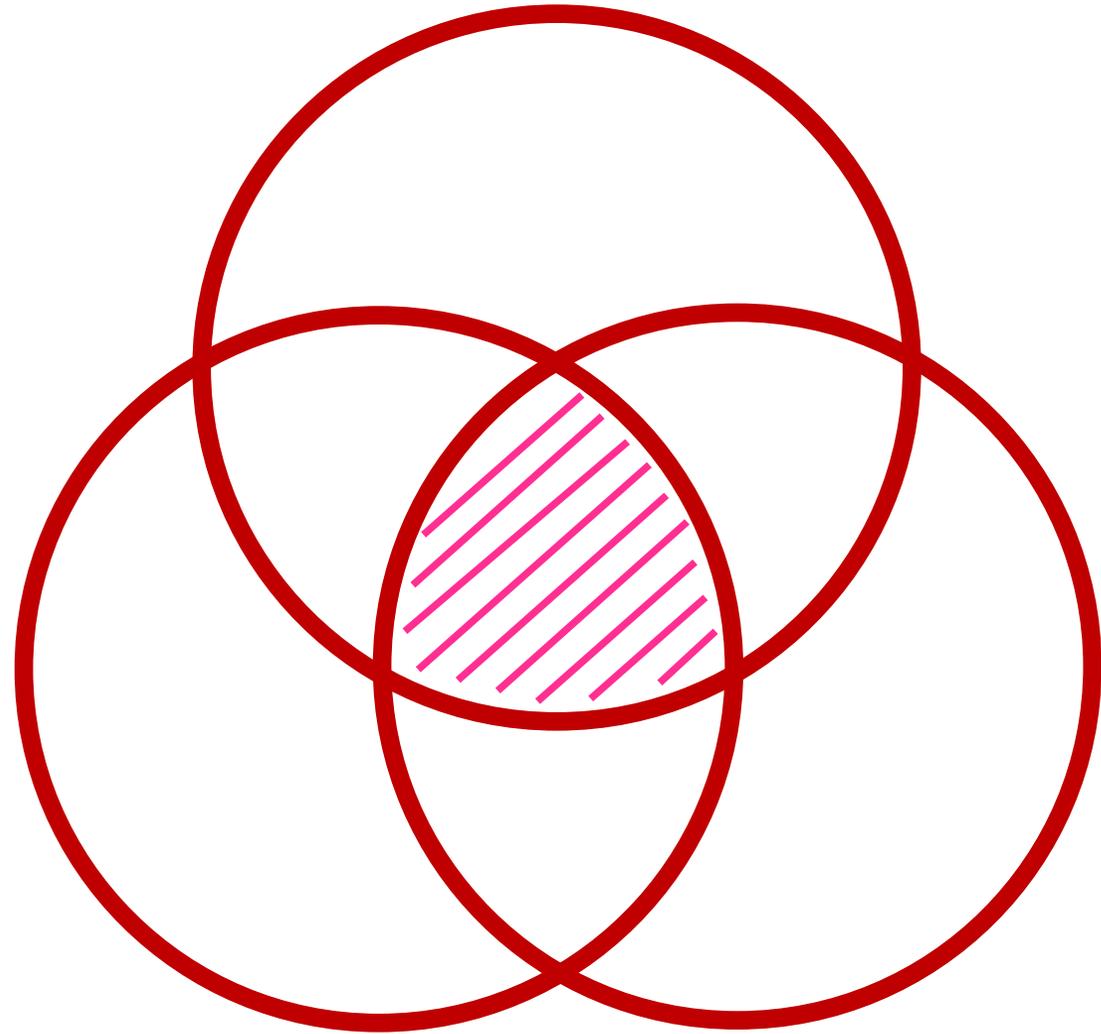
産地



モノづくり

MADE FROM 2023

眼鏡



漆器

繊維

MADE FROM 2023

# MAD FROM

KURI EXP

NeoContrast<sup>®</sup> Technology

レンズを変えると  
日常が楽しくなる!?

是非ご体験ください

株式会社 ホブニック研究所  
〒916-0073 福井県鯖江市下野田町27-46

AIFFY

DESIGN FOR JAPANESE FIT

入力して検索

**MARLE**

**FR****MM**

# Contents

1. はじめに
2. オープニングについて
3. メインイベントについて
4. クロージングについて
5. 終わりに

## 道のりはながい、だからやりがいがある

2025年、大阪万博が開催される。昨今、高度経済成長期を支えた過去の国民的行事はドラスティックに変化する現代社会への適応が求められ、形を変え進化しようとしているのではないか。いずれの開催も、パビリオン（建築）、プロダクト（工芸）、テクノロジー（デジタル）と日本の技が随所に使われ、世界に日本の底力を発信する良い催しとなることが期待される。それは、今後の人口減少に拍車がかかり、経済成長に伸び悩む日本にとって一筋の希望の光となるだろう。起爆剤となる国民的行事の進化と共に、危機的状況が続く国内産業において、産地の復権も喫緊の課題だ。モノづくりの生産工程や体験設計を見直すことで、今の社会に適合した成長曲線を描き、

良い自己回復と経済競争力の発展を迎える時期ではないか。私達が目指すのは、継続的に地場産業の底力を世界へと発信し、未来の社会を共創する基盤を整え、“モノづくり”を通じた産地の新しいあり方の創出にある。それは「立ち位置の決意表明」から始まり、再び、産地が夢を見られる世界への旅となるだろう。決して短く、簡単な道のりではない。しかし、眼差しを未来へと向け、長期的なビジョンを持ち動き出すことで経済成長を果たしてきたのが日本の底力である。そして、今がその時ではないだろうか。この道のりの先にある産地の復権と循環が、モノづくり大国日本の復権とその未来を動かすことに繋がることも忘れてはならない。

MADE FROM 2023

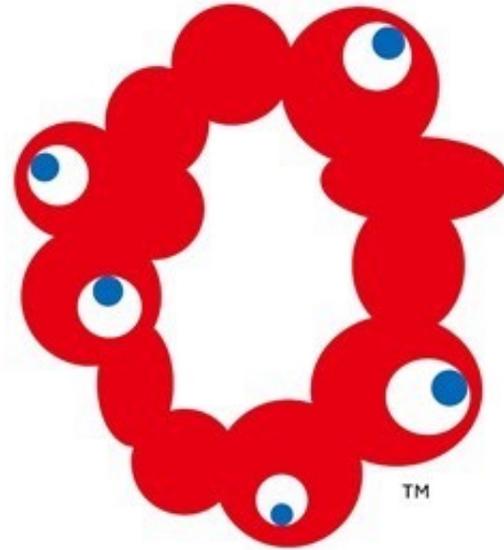


日本商工会議所

MADE FROM 2023



MADE FROM 2023



OSAKA, KANSAI, JAPAN  
**EXPO2025**



日本の衝撃を、鯖江から

MADE FROM 2023  
OPENING and MAIN

2023.01.23

START!!

RESOLUTION  
MADE FROM MONOZUKURI EXPO

MADE FROM  
MONOZUKURI EXPO

WAVE

SABAE CREATIVE COMMUNITY

Wi-Fi CAFE CHARGE DESK

SABAE CREATIVE CAFE

SABAE CREATIVE CAFE

SABAE CREATIVE CAFE

SABAE CREATIVE CAFE